

新年度の方針と各種規程の整理

◎新年度の方針：

第 1： 職員のキャリアアップ推進＝介護スキルアップ＝生活リハ推進、の年にしましょう。

世間では一つ一つの業務を速く終わらせることが能率アップと考えがちです。しかし私達の仕事は違います。介護業務の考え方を変えましょう。

介護の一つ一つが生活リハですので時間がかかっても生活リハの個別指導に丁寧に時間をかけたと考えましょう。スタッフが行う一挙手一投足が生活リハです。利用者の方々が行う一挙手一投足が生活リハです。一つ一つの生活リハを前向きに考え工夫して対応しましょう。仕事が遅いと考えるのではなく生活リハに充分時間を創ったと考えましょう。

仕事へのやりがいは受け身でやっていると生まれません。一羊館の「介護」はイコール「生活リハ」と考えて工夫の心と余裕の心を持つように考え方を変えましょう。私達が行う介護即ちリハビリはスポーツ選手のリハビリとは全く別のものです。食事介助はリハビリそのものであり時間がかかったら個別リハビリに充分時間をかけたと考えましょう。入浴介助に期間がかかったら個別リハビリに充分時間をかけたと考えましょう。時間がかかるその過程一つ一つが大切な生活リハと考え工夫を加えていったら素晴らしい介護になるでしょう。

工夫の心と気持ちの余裕が持てれば良い介護ができるようになるし事故も起きなくなります。

そしてそのためには職員のキャリアアップ意識を大事にして自己研修機会を創って頂きたいと思っています。資格を取りたい、研修に行きたい、勉強したい等の気持ちを大事にしたいということです。これは、見方を変えると現場への負担が大きくなるし、互いに協力をして時間を融通し合いましょう。

目先は大変でも長い目で見れば職員皆さんの介護スキルアップ、やりがいにも通じるので施設が良くなることにも通じます。

第 2： 在宅復帰率 50%を目指しましょう。現在 30%をクリアしていますが今年度は 50%を目指しましょう。

これは、1ヶ月以上ロングステイの在宅復帰率 50%を目指すことで、老健の理念の一つの家族支援を含む在宅復帰支援機能の充実につながります。

第 3： 入所定数稼働率 93.9%

平成 26 年度の目標の入所定数稼働率はロング＋ショート合計で実績に 2% 上乗せの 93.9% としました。

第 4： 通所リハ 14.2 人/日

通所リハは 1 人増の 1 日平均 14.2 人としました。

◎各種規程の整理

今までの各種規程を整理して文書化もしました。新しく作った規程もあります。各種委員会のメンバーもこの 4 月一杯をかけて改めて決めて頂くと思います。自ら進んで一人 2-3 つの役割を引き受けて頂きたいと思っています。指名されるのを待つのではなく進んで希望して頂きたいと思っています。それと共に今年度の各自の仕事の自己目標も立てて頂ければ良いと思います。

◎また介護職員等を増やしたいと思っていますので、スタッフから介護職員を紹介して頂ければ気持ちを弾みたいと思っています。

以上